

(地Ⅲ85)

平成26年7月8日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
小 森 貴

季節性インフルエンザワクチンの供給について

標記の件につきまして、今般、厚生労働省健康局結核感染症課長より本会に対して別添の周知方依頼がありました。

今冬のインフルエンザシーズンのワクチンの製造予定量は、平成26年6月30日時点における見込みで、3,422万本（1 mL を1本に換算。前年比約1.00%増）とし、今後、ワクチンの需給が逼迫する事態が発生した場合には、必要に応じて、安定供給対策の実施等について協力を依頼することとしております。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただき、管下郡市区医師会、関係医療機関等への周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

健感発0701第4号
平成26年7月1日

公益社団法人日本医師会
感染症危機管理対策室長 小森 貴 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長



季節性インフルエンザワクチンの供給について

季節性インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）について、貴職におかれては、下記の事項について、貴会所属の会員に対し、周知するとともに、ワクチンの円滑な流通について関係者との連携に努めていただくようお願いする。

記

1. ワクチンの製造予定量について

今冬のインフルエンザシーズンのワクチンの製造予定量は、平成26年6月30日時点における見込みで、3,422万本（1mLを1本に換算。前年比約1.00%増）である。

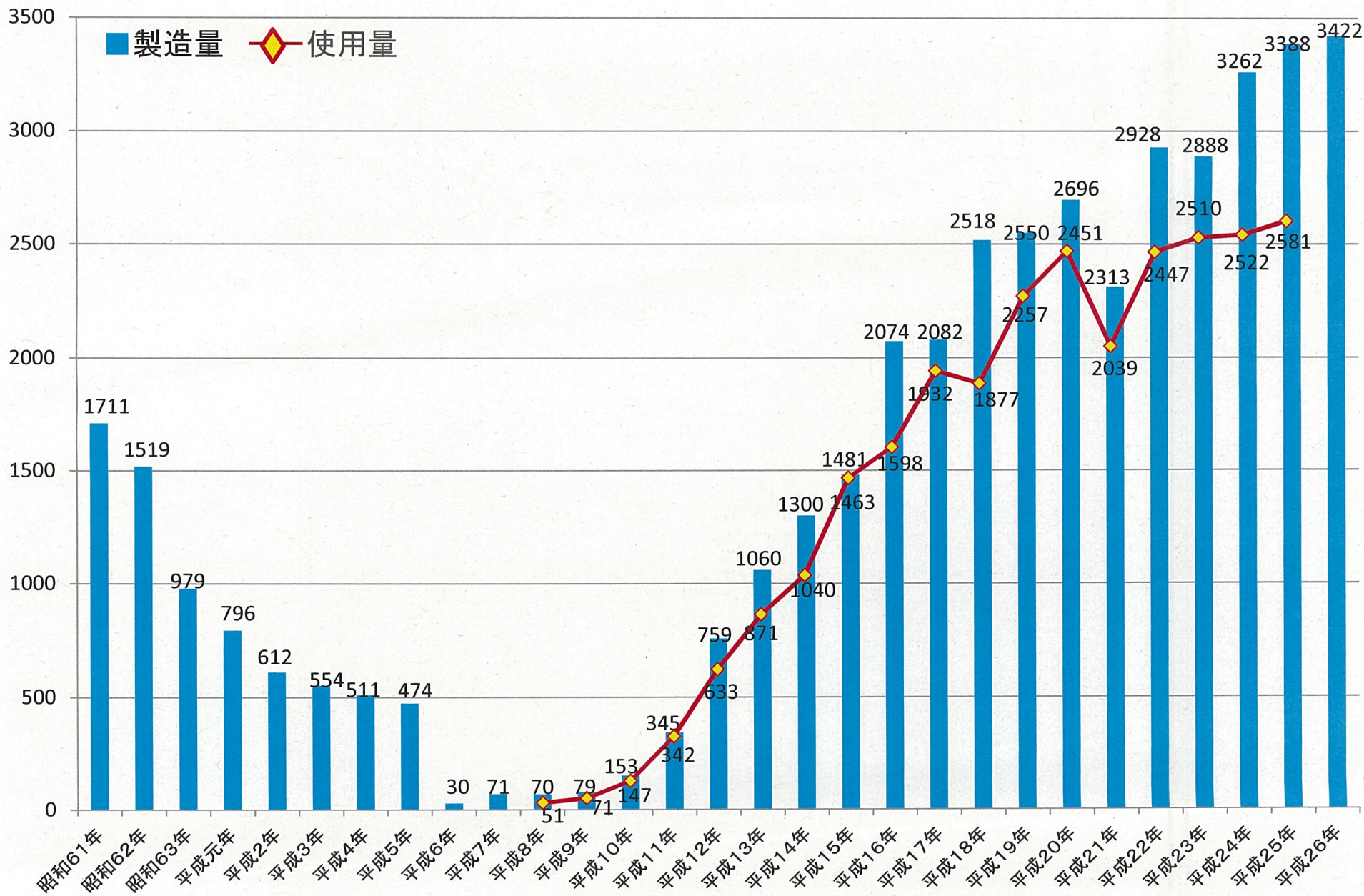
2. その他

今後、ワクチンの需給が逼迫する事態が発生した場合には、必要に応じて、安定供給対策の実施等について協力を依頼することとしている。

【数量:万本】

インフルエンザワクチン製造量及び使用量の推移

【平成26年6月現在】



※1 平成7年以前の未使用量は不明

※2 1ml換算

【年度】